

旅館サービス研修 感想レポート

2024 年度 2-3 月受講生 I.S.さん(IT サービス会社)

本研修を通して私が学んだ中で特に印象に残っていることは「気配り」、「常識やマナー」、そして「自分で考えることの重要性」の3つです。

まず「気配り」についてですが、私は研修が始まって間もない頃に旅館の業務中に限らず、朝食・夕食の準備時などとにかく自分のことに精一杯で周りの人のことまで気にする余裕が無く、よくご指摘を受けることがありました。しかしお仕事に慣れて少しずつ余裕ができてくると、周りの方々がどのように自分以外に気を遣っているかが見えてくるようになり、私も次第に自分以外のこと気づけるようになっていきました。

次に「常識やマナー」についてです。目上の方への言葉遣いや待機中の両手の位置などを指摘していただいたおかげで間違いに気づくことができました。また、お仕事だけでなく、休みの日にも従業員の方々と顔を合わせる機会が多かったので食事の時間などにはお箸や茶碗の正しい持ち方をご指導いただくこともありました。言われて初めて気づくこともあったため、非常に良い勉強になりました。

最後に「自分で考えることの重要性」です。人は習慣化した物事に対して、つい頭で考えずにいつもと同じように行動してしまいがちだと感じました。それは普段の業務の中でもよくあり、仲居さんにも考えながらやるようにと言われることがしばしばありました。ひとつずつ考えて業務を行うことで、無駄な作業を省略し、業務の効率化を図ることが出来る場面が増えていきました。

以上の3つが私が本研修を受けた中で学ばせていただいたことです。お仕事だけでなく、日常生活でも活かせるため自身の人としての成長の過程で必要不可欠なものだったと感じました。普段の生活では気付けない多くのことを学べたので非常に有意義な2ヶ月間でした。